

5区分	食料	25の施策分野	過疎地域等の農業、生活基盤の整備	事業名	県営中山間総合整備	
市町村名	駒ヶ根市	ふりがな 箇所名	こまがね りゅうとう 駒ヶ根竜東		工 期 (年度)	当 初 H10 ~ H14 実 績 H10 ~ H17
当初事業費	1,400,000 千円		費 用 対 果 対 象	当初	1.21	
最終事業費	1,444,000 千円		費 効	評価時	-	完了後経過年数 5年
事業目的	農業用排水、農道等を整備することで、安定した用水供給と維持管理労力の軽減、農作業の効率化を図るとともに、他事業で実施するふれあい農園の起業化の促進に貢献し後継者不足に対応する。また集落道、集落排水、農村公園等の整備により定住環境を整え、それらの総合的な対策により地域活性化を図る。					
事業等経過	当初計画内容	農業用排水路L=1.1km 農道L=5.0km 農業集落道L=2.3km 農業集落排水L=0.2km 農村公園 2箇所				
	最終事業内容	農業用排水路L=1.1km 農道L=5.5km 農業集落道L=2.3km 農業集落排水L=0.2km 農村公園 1箇所				
	変更理由	農道延長L=0.5kmの増、農村公園N=1箇所の減及び事業費の増				
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化						
評価時の費用対効果は算定していない。						
社会経済情勢の変化						
駒ヶ根市の天竜川より東側(竜東地区)は人口の減少と農業者の高齢化、後継者不足が課題となっている。 竜東地区人口 H10年 5,353人 H17年 5,111人 242人						
評 価 内 容						ランク
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)						
水稲、大根、すいか、ばれいしょ等、計画とほぼ同様な作付がなされており、事業効果が発現されている。また、他事業で実施する「ふれあい農園」の起業化を促進することも目的の一つであるが、いちご園・りんご園が開園されるなど本事業による整備が農業後継者定着の一助となっている。						A
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)						
用排水路は既設コンクリート水路の更新のため、自然環境の変化は少ない。また、農村公園等の生態系区域の保存も行っている。アンケート調査では69%が「自然環境が施工前と比べて良くなった、やや良くなった、変わらない」と回答している。なお、わからないと回答(28%)した方を除くと95%が影響なしと回答している。						A
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)						
用排水路や道路のポケットパーク、農村公園については自治会により草刈りがなされており、地域の人たちが参加して施設の維持管理を行っている。						S
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)						
工事の必要性、納得度、重要性について、8割以上の方から評価されている。						A
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)						
当事業として改善の必要性は認められない。						A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし)						
アンケートでは、営農や農村生活の営みのために道水路を使用していることが覗かれる。また、本事業で造成した農道や集落道がアクセス道路となり、農村公園やふれあい農園(他事業)で「都市との交流」が行われ、地域への観光訪問客も増加(H19 H22:6万4千人の増)しており、地域の活性化に大きく貢献している。						A
部 意 見	農業生産基盤の整備により、安定した用水の供給と農作業の省力化が図られた。また定住環境の向上や地域活性化にも貢献しており、事業の目的を達成している。			政 策 課 評 価 意 見	農業生産基盤整備による農作業の省力化や定住環境の向上が図られ、事業の目的を達成している。また、事業目的以外で地域活性化の貢献度が高い。	
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等						
条件に恵まれない中山間地域の農業農村を活性化させるためには、総合的な整備が不可欠である。このため、中山間地域における総合整備の取組を継続的に実施していく必要がある。						

5区分	食料	25の施策分野	過疎地域等の農業、生活基盤の整備	事業名	県営中山間総合整備
市町村名	駒ヶ根市	ふりがな 箇所名	こまがね りゅうとう 駒ヶ根竜東		

アンケートの方法及び対象

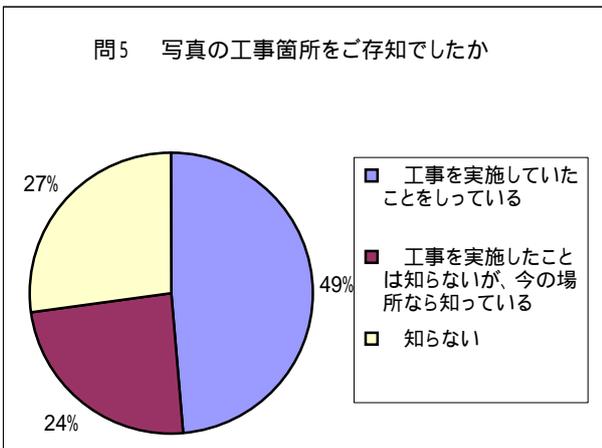
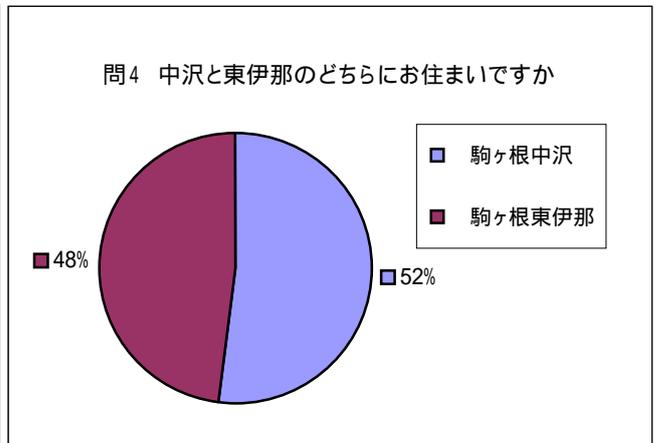
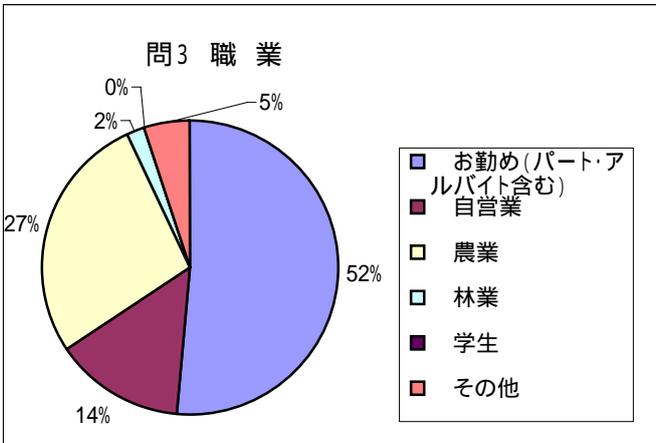
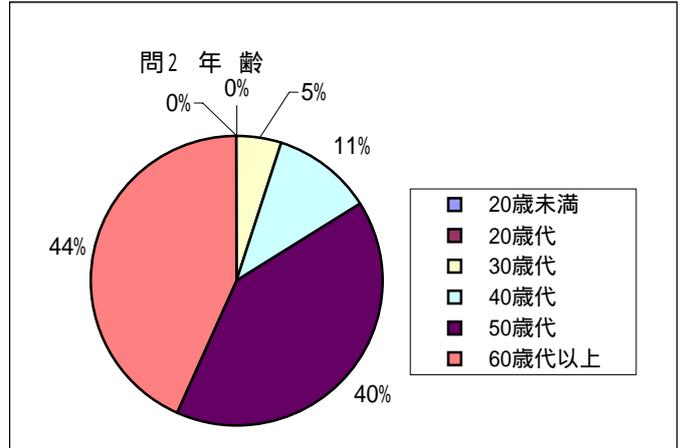
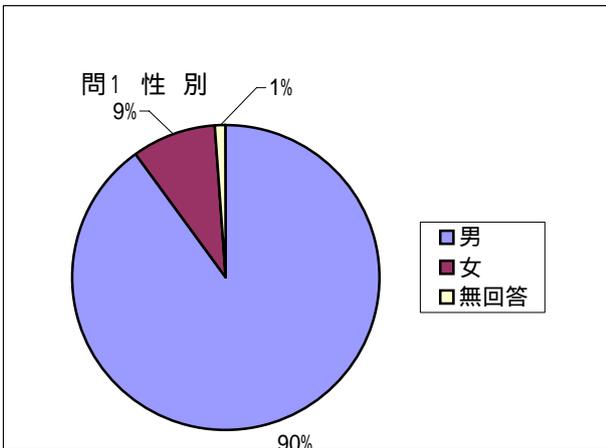
事業実施区域の駒ヶ根市竜東地域(中沢区、東伊那区)を対象として実施した。

配布数:100戸 回収数:100戸 回収率:100%

アンケート結果

(1/4)

(単位:%)

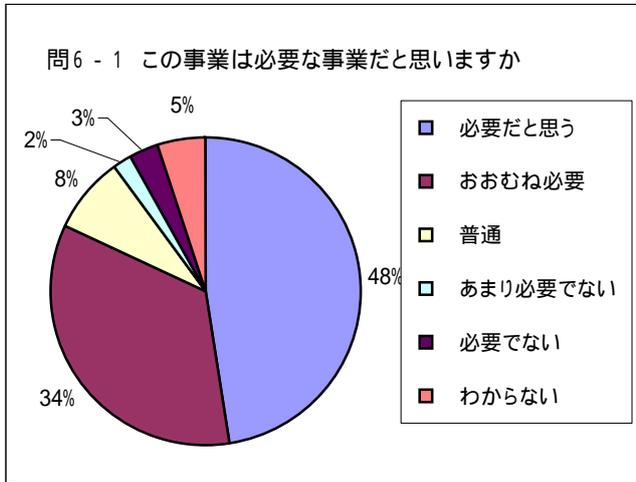


5区分	食料	25の施策分野	過疎地域等の農業、生活基盤の整備	事業名	県営中山間総合整備
市町村名	駒ヶ根市	ふりがな 箇所名	こまがねりゅうとう 駒ヶ根竜東		

アンケート結果

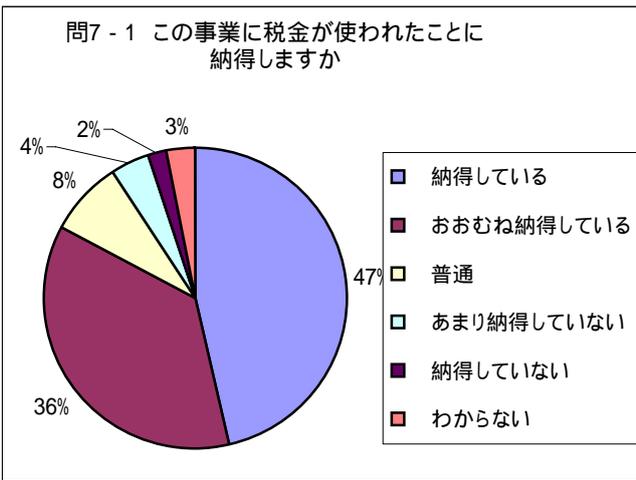
(2/4)

(単位: %)



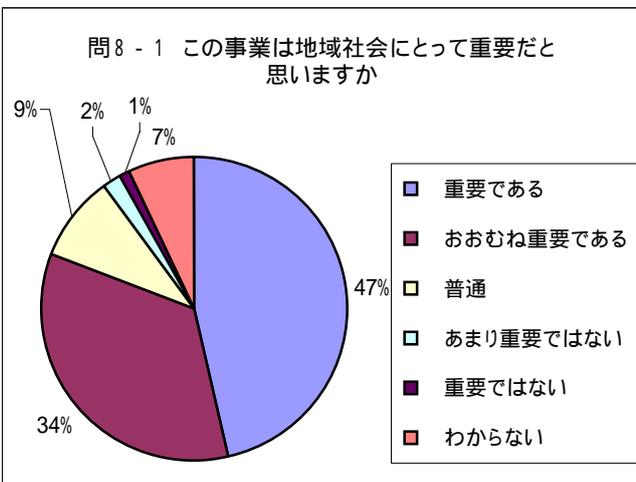
問6-2 必要または不必要の理由

必要	21人	集落生活環境整備のため必要(11名) 狭隘な道路の用排水の老朽化が課題だったので要望(改修)もしていた 私にとってはあまり必要ではないがその地域にとっては必要であるから申請したことと思う 安全性利便性などの点で必要箇所が多い(6名) 防災のため
不必要	2人	今の私の生活には直接のメリットがない 自分が行かない場所だから
その他	3人	知らない工事が多く必要か不必要か明確な返事が出来ない 知らない所が多いので、そこが自分に必要かどうか分からない 防災のため、しかし無駄な工事は必要ない、その境目は難しい



問7-2 納得する・しないの理由

納得する	26人	知らなかったがありがたいこと 集落生活環境整備のため必要(5名) 必要だから(6名) 公共性の工事のため(11名) 直接的な受益者は少ないかもしれないが中山間地域の役割は自然環境の保全や農業保全とともに国土の保全にも寄与している 人口の多い部分に使われる予算が多いため 防災のため
納さない	1人	生活に直結し優先順位の高いものは他にもある
その他	2人	他に費用捻出策はありますか 本当に必要な工事なのか必要なら問題なし

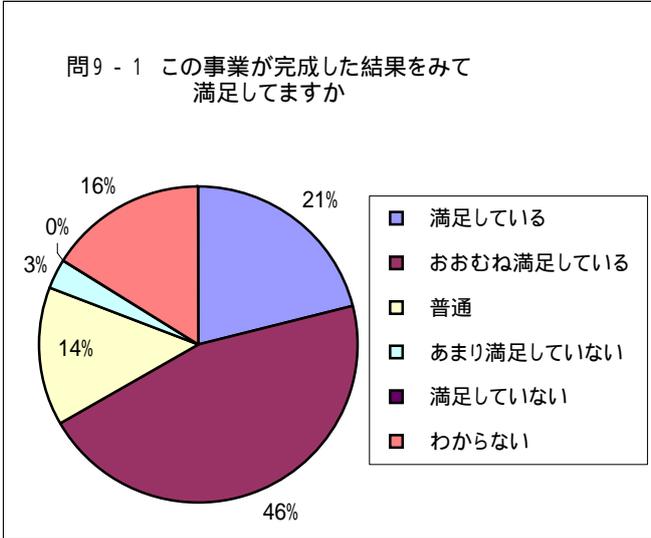


問8-2 重要であるかそうでないかの理由

重要である	16人	集落生活環境整備のため必要(9名) 公共的施設なので当然と考えている 駒ヶ根竜東地区は中山間地域のためにこのような総合整備事業を導入して頂き地域の活性化に役立ててほしい 特にこの事業がなければ農業集落道の整備は進まなかった(3名) 防災のため(2名)
重要でない	3人	特定の地域に偏っているのか疑問有り 上提農村公園を知らない、造成後の維持管理負担がどうなっているか 自宅の近くではない場所だから

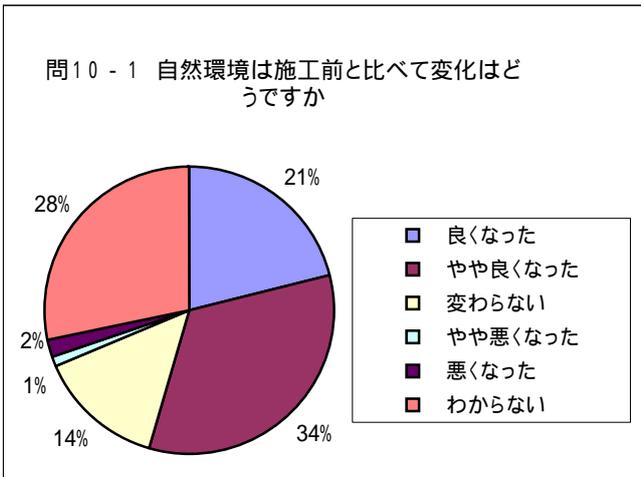
5区分	食料	25の施策分野	過疎地域等の農業、生活基盤の整備	事業名	県営中山間総合整備
市町村名	駒ヶ根市	ふりがな 箇所名	こまがね りゅうとう 駒ヶ根竜東		

アンケート結果 (3/4)



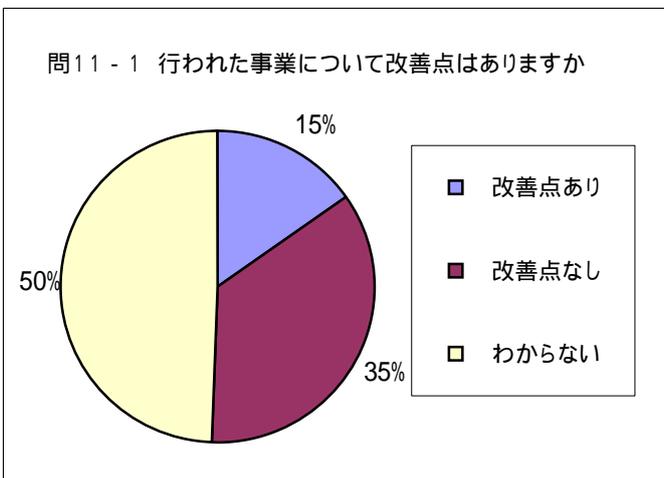
問9 - 2 満足している・しないの理由

満足している	8人	何れの工事でも環境整備他おおむね満足できる(3名) 景観が前より良くなった 最小の工事金額(問題が解決できれば良い)で出来れば必要以上に品質の高い派手な工事内容で無くても良い 今有効に利用されている(2名) 市外、県外から農村公園に人が集まり地域が活性化してきた
しない	2人	工事ヶ所は良いがまだ整備の必要な箇所が多くある 財源的に考えれば多くは望めない
その他	5人	知らない所が多く返事出来ない 普通だと思う 依然としてU字溝の水路なのだなど写真を見て思ったが他の方法があるかといえば分からない 分散で毎年実施 地域が遠いから



問10 - 2 自然環境の施工前との変化

良くなった	8人	一ヶ所所常時利用(道路)しているが総合的に判断して良くなったと思う 用排水路の水漏れ等がなくなり良くなった(2名) 箇所は分からないが写真から見て良くなったと思う(4名) 道普請など管理がやりやすくなった
悪くなった	3人	通行量の増、マナーの悪さがある その後の活用や維持に多少問題が残ると思う 景観上おもむきが失われる面もある
分からない	8人	単純な評価はできない(3名) その工事の地元でないため答えられない(2名) 完成した施設が良かったと地元の人々から言ってもらえることが重要 1人間にとっては便利で利用しやすいのかもしれませんが動植物にとっては カラス、鹿が増えたのと工事とは関係ないと思う



問11 - 2 改善点の内容

道路の法面が高く草刈り作業を有志で行っているが面積が広いため中々大変で場所にもよるが草の生えない策も検討していただきたい
地元の農業との集落道整備が住みよくなれば良い
排水等の水の処理をもう少し考えた方がよい
地域の声を聞くことは肝要だと思うがどこに視点を置くか初めに答え有りでは問題を後世に残す
農業用水路改善を要す地域有り
中山間が整備され人家が増えたため用水路に家庭ゴミが流れてくる
施設は完成しているがその後の管理が地域まかせになっている

5区分	食料	25の施策分野	過疎地域等の農業、生活基盤の整備	事業名	県営中山間総合整備
市町村名	駒ヶ根市	ふりがな 箇所名	こまがね りゅうとう 駒ヶ根竜東		

アンケート結果 (4/4)

問12 本事業に対する意見・要望

工事に関する意見要望

- 不具合の所は順次工事を進めて下さい(5名)
- 細かい事業も取り入れてもらいたい(2名)
- 農道についても出来る限り広い幅の道路にしてほしい
- 早めの工事をお願いしたい
- お陰様だと思っている

事業の実施方法等に関する意見

- 地域により偏りがあるのではないか(4名)
- 工事する状況のポイントを工事現場の地元の人から聞いて設計に必ず入れて下さい(5名)
- 今後も市民に必要以上の負担がかからない様に(税金)工事をすすめてもらえたらと思う
- 費用の上で困難かも知れませんが風景の良さを損なわない工事を望みます
- 集落道整備があまり必要のない道路まで整備する事は?
- どこに重点を置くのが順番をつけるのは難しいのではないか

その他意見等

- 全体事業を知らないため意見等も書けない(2名)
- 今後の維持管理方法を検討する必要がある
- 必要以上に予算をかけないこと、アンケート写真に工事費も表示した方が良かった
- 大規模公共事業は大きな無駄になることがある
- 税金が中山間地へ投入されるのは国の将来も見据えてやむをえない

問13 公共事業についての意見等

公共工事のあり方について

- 自治組合等で改善改良が必要と思われる小規模の事業も取り入れてほしい
- 自然災害に対して公共事業は大切である
- 道路にはみ出した木々や道路の傷み等個人ではなかなか手の入らない所があるので地域への呼びかけ等により環境を自分達の手で保全していけるようになれば良い(2名)
- 若い人達を地元に残すためにも整った環境は必要だと思うが、資金等の負担がどうなるかが不明だ
- 必要性と経済性両面から十分検討の上進めてほしい(6名)
- 要望箇所に対して実行してもらえる事が少なすぎる、義務的に行う予算取りは感心しない
- 公園はいらぬが道路は必要だから拡幅をお願いします
- 毎年、各地域より事業についての要望箇所が出ていますが出来る限り早急な対応を願います(2名)
- 末端の意見を聞くことは大変重要で表に出ない問題が出ていることもある、竜東地区は後回しの状況が見受けられ災害が起ってやっと工事してくれた
- 市の事業は市民目線で良いと思うが県や国(特に国)の事業においては無駄が多くなっていると思う
- コンクリートの壁で災害を防止するのは原発事故と同様100%ありえない
- 原発は近い将来廃止できるようにしてダム、コンクリート事業も自然環境との共生を考えていく
- 震災復興に予算を使うべきである
- 住民が生活の利便性や安全のために必要としている事業なら進めるべきと思いますが人口減の中あまり人のいないところまで事業するのは無駄、山奥の人は集団移住をしてもらうことも必要
- 地元住人への事前説明をしっかりとしてから工事にかかることを望みます

5区分	食料	25の施策分野	過疎地域等の農業、生活基盤の整備	事業名	県営中山間総合整備
市町村名	駒ヶ根市	ふりがな箇所名	こまがね りゅうとう 駒ヶ根竜東		

施工前写真



施工後(現況)写真



農道



農村公園



農業用排水路整備 施工後(現況)写真 (施工前写真なし)



関連事業:ふれあい農園(いちご園、りんご園)